



大人としての第一歩

1月12日、産業文化会館で平成26年行田市新成人を祝う会が開催されました。

鮮やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ701人が参加。お互いの近況を報告したり、昔話を花を咲かせたりと、旧友との再会を喜び合いました。また、出身中学校ごとにスライドショーが上映された他、豪華景品が当たる抽選会など趣向を凝らしたイベントが行われ、会場は大いににぎわいました。

二十歳の輝かしい門出を迎えた皆さんは、これからの社会を担う大人の一員としての自覚を持ち、新たな一歩を踏み出しました。



新たな気持ちで

12月31日、忍城址鐘楼^{しょうろう}付近で「行田ゆく年くる年」が行われました。

除夜の鐘を突き、新たな気持ちで新年を迎えようと、家族や友人、カップルなど大勢の方が来場。鐘を突いた誰もが、ゆく年を思い、新たな年を迎える喜びを感じていました。また、元旦を迎えるカウントダウンや福袋などの販売も行われるなど、平成26年のスタートを飾るイベントとなりました。



食物繊維とタンパク質で健康アップ

1月9日・10日、VIVAぎょうだで市民けんこう大学・大学院第12回講座「行田在来青大豆入りゼリーフライづくり講座」が行われました。

今回は、良質なタンパク質を多く含む行田在来青大豆を具材に、食物繊維が豊富でヘルシーなゼリーフライを作り、おいしくて楽しい健康づくりに取り組むもの。参加者は、行田のソウルフード「ゼリーフライ」を少しアレンジするだけで、素晴らしい健康食品になることを実感していました。



1年の無事を祈って

1月11日、平成26年行田市消防出初式が行われ、消防職団員220人が結束を図りました。

この式は、市民の皆さんと共に1年の安全を願い、防火防災思想の普及を図ることを目的としたものです。市役所玄関前や産業文化会館前では服装規律点検や徒歩分列行進などが行われ、消防職団員は引き締まった表情で訓練に臨んでいました。また、式のフィナーレを飾ったのは、ポンプ車などによる一斉放水。防災ヘリコプターによる空中散水も行われ、水城公園に詰め掛けた観客らは歓声を上げていました。



今年も幸せな一年を過ごせますように

1月1日、古代蓮会館で「古代蓮会館迎春企画 タワーからみんなで見よう『初日の出』」が行われ、地上50メートルの高さからご来光を眺めるため、大勢の方が会場を訪れました。

午前6時50分ころ、ゆっくりと太陽が昇り始め、暖かな光がまちを包み込みました。家族や友人と記念撮影をしたり、太陽に向かって新たな年の幸せを祈願したりと、来場者はそれぞれの思いを胸に2014年の幕開けを迎えていました。

古代蓮会館の来館者数が70万人を達成

12月24日、古代蓮会館の来館者数が70万人を達成しました。

記念すべき70万人目となったのは、加須市からお越しの小林信哉さんと秋田めぐみさん。2人には認定証と記念品が贈られました。小林さんと秋田さんは初めて同館を訪れたそうで、この知らせを聞いたときに、とても驚いた様子でした。小林さんは「タワーからの眺めがとてもよかったです。蓮や田んぼアートを見ることができる時期にもう一度来てみたいです」と感想を述べていました。



迫力あるレースを繰り上げて

12月15日、上池守・星宮公民館周辺地区周回コースで、「『行田浮城のまち』平成25年度埼玉県クリテリウム競技大会」が行われました。

全4戦開催され、年齢別などのクラスごとに速さなどを競うこの大会。第1戦目となったこの日は、13歳から61歳まで453人が出場しました。観客からの声援を受けた選手たちは、肌を刺すような寒さをもものとせず、一周2.7キロメートルの周回コースを力強く疾走していました。



いきいき 行田人

YOSAKOIソーランに魅せられて

島野 修さん (47歳・下忍)

市内外の祭りなどで粋な踊りを披露し、会場の雰囲気盛り上げているYOSAKOIソーランサークル「響」。今月は同サークルの代表を務める島野修さんを紹介します。

YOSAKOIソーランを始めたのは、44歳のときに下忍公民館で開催された講座に参加したことがきっかけでした。初めのころは「体力的にきついな」「振り付けをちゃんと覚えられるかな」と不安を抱えながら踊っていたそうです。現在は、自宅でももちろん車内でも必ずYOSAKOIソーランで使用する曲を流し、振り付けをイメージするほどこの踊りに夢中になっている島野さん。「踊りを始めたころは、今の自分の姿を全く想像することができませんでしたよ」と語ります。

講座も残りわずかとなり、何とか一曲踊れるようになったところ、当時の公民館長から思わぬ依頼を受けます。「文化祭で踊ってほしいな」。島野さんは、講座の参加者と共に初めて人前で披露することになりました。しかし、この体験が、当初抱いていたYOSAKOIソーランに対する印象を



180度変えることに。演技終了後、観客から「あなたたちから元気をもらったよ」といった温かい声を掛けてもらったり、盛大な拍手をもらったりと、予想外の反応を目の当たりにしたのです。その光景に胸がいっぱいになると同時に、人々に感動を与えるこの踊りのすばらしさ、いつの間にか心を奪われていました。

「講座だけで終わらせたくない」。同じ志を持った仲間と共に、平成23年11月にYOSAKOIソーランサークル「響」を結成し、代表を務めることになりました。「メンバーには思い切り踊りを楽しんでほしい」とそんな思いで結成当初からこれまで活動してきた島野さん。結成から2年以上がたった今、すてきな笑顔で楽しそうに踊っているメンバーの姿を見るのが、何よりも楽しみになっているそうです。

現在、島野さんは同サークルのメンバーと一緒に「響」オリジナルの曲を作成中。



ダイナミックな踊りで、観客を魅了する「響」の皆さん
緒に「響」オリジナルの曲を作成中。「曲が完成したら、勢いのある踊りを皆さんに披露して、私たちの存在を広めていきたいですね」と熱く語ります。サークルの代表として、そして1人の踊り子として、心躍る日々はまだまだ続きそうです。

私の作品

俳句

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へ応募ください。

球根の鉢を並べて冬に入る
荒木 森田 静
復興の願いも込めて除夜の鐘
城南 関口 操

薄氷を踏みて七十路畑仕事
持田 伊藤 洋子
柚子の香を付けし湯けむり立ちこめる
城西 新井喜榮子

八十路過ぎ数の減りゆく年賀状
谷郷 吉野 六郎
定年後夢見た秘湯雪見酒
渡柳 川田 清

酒を断ち煙草も断ちて年忘れ
白川戸 松本 忠之
 positioningを猫にとられし日向ぼこ
荒木 藤田 明枝

裁断と槌音絶えぬ足袋の町
向町 渡月 峯
水仙の芳香満ちし茶席かな
持田 長田 義子

故郷の雪の便りに孤愁あり
持田 丸山 麟一
支え合い生きし夫婦の日向ぼこ
矢場 鈴木かづの

ちらほらと小枝に咲けり雪の花
斎条 中村 英子
大根煮る厨に妣の面影が
佐間 須永 節子

奥の間に夫の形見の冬帽子
城南 橋本千枝子
しみじみと母の味なる根深汁
向町 小沼 重蔵

雨の中楚々と咲きたる野水仙
城西 八木橋近蔵
ぬくぬくと膝に猫置き初日記
下忍 島崎 もと

床の間を背景にして初写真
須加 蓮 陽子
五年間うめる覚悟の初日記
忍 丸山 蓮子

(三沢 一水 監修)

はじめまして

平成25年
2月生まれの
おともだち

平成25年4月生まれの
お子さんを募集します

○2月3日(月)~28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、3月4日(火)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



訂正とお詫び
「市報ぎょうだ」1月号に掲載した記事の一部に誤りがありました。次のとおり訂正の上、お詫び申し上げます。
27ページ はじめまして
(正)小倉 来望ちゃん
(誤)小倉 来夢ちゃん



内山 寧音ちゃん (長野)
平成25年2月12日生まれ
父 盛昭さん 母 あさみさん
「姉妹仲良く 明るく元気に♡」



吉野 菜南ちゃん (南河原)
平成25年2月26日生まれ
父 正道さん 母 尚美さん
「我が家に 無降り天使♡」



黒澤 優佳ちゃん (下忍)
平成25年2月22日生まれ
父 正志さん 母 恵さん
「いつも笑顔で、 ありがとう♡」



石郷岡 依莉波ちゃん (棚田町)
平成25年2月13日生まれ
父 一磨さん 母 仁美さん
「笑顔いっぱい。 我が家の太陽です。」



木島 有琥ちゃん (上池守)
平成25年2月2日生まれ
父 崇至さん 母 幸子さん
「頑張り！ 小さな冒険家♡」



原口 真実ちゃん (谷郷)
平成25年2月28日生まれ
父 靖史さん 母 奈央子さん
「明るく元気に 育ててね♡」



ぎょうだの会社を クローズアップ!!

株式会社風憩セコロ 「エコ」で憩いの風景を創造



会社プロフィール
代表取締役社長 **花田正実**
事業内容 クリーンエネルギー製品、リサイクル材製品、アルミ手すり製品の設計・製造・販売

「憩いの風景を創造する」という思いから、平成11年に創業した株式会社風憩セコロ。ソーラー照明灯やベンチ、手すりなどの空間デザイン製品を提供し、まちの景観を形成している会社として注目を集めています。同社は環境にやさしい素材から製品を生産していますが、中でも一押しは廃木材と廃プラスチック材を混ぜ合わせたリサイクル再生木材「セコロウッド」です。製品化に至るまでに何度も試行錯誤を重ね、平成13年に完成しました。防腐性や耐久性に優れ、天然の木と同等の質感を持つこの素材は、海岸や河川沿いでも安心して利用することができそうです。同社は、この「セコロウッド」と、リサイクルしやすいアルミニウム素材を組み合わせた製品を幅広く取りそろえています。

さらに、平成15年には、ソーラー照明灯「ソライト」を開発。完全独立電源型で電気工事が必要とせず、LED照明のため消費電力も少ないという特徴を持つこの照明灯は、災害時の非常灯としても使用することができます。市内では、水城公園に27灯設置されており、普段の日はもちろんのこと、東日本大震災の停電時にも市民の憩いの場を明るく照らしました。同社の製品は、主に公園や道路などの公共スペースに使われています。そのため、ネジ1本でも人が触れて危険がないよう、さらに、景観に調和するよう、使う人の気持ちになって作っているそうです。ユーザーからは「機能性だけでなく、デザイン性もいい」と高い評価を得ており、全国各地から同社の製品を求める声が上がっています。「ここの行田の自社工場、より環境に配慮したこだわりの製品を生み出していきます」と熱く語る花田正実社長。同社はこれからも、独自性あふれるエコな製品で、安らぎの風景を創出していきます。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

ごみ問題を考えるついでに

▼日時 2月15日(土)午後1時30分
▼場所 「みらい」文化ホール
▼内容 浅倉孝郎さん(埼玉県環境アドバイザー)による講演「私たちのくらしとごみ問題」
▼入場無料 ▼主催 行田市衛生協力会連合会
▼後援 行田市教育委員会

境課内) ☎556-9530
AX) 553-0792

第67回行田親と子のよい映画をみる会上映会

▼日時 3月1日(土)【1回目】午前10時30分〜午後0時30分
【2回目】午後1時30分〜3時30分
▼場所 「みらい」文化ホール
▼題名 ももへの手紙
▼入場料 【前売り】800円
【当日】900円
▼主催 行田親と子のよい映画をみる会
▼後援 行田市教育委員会

園 北埼玉教育会館 ☎553-0744

行田ゼリーフライの大使 潮崎ひろの「震災復興チャリティライブ」#33

▼日時 2月23日(日)午前11時15分〜午後0時15分、午後2時15分〜3時15分(2回公演) ※雨天中止
▼場所 忍城址
出演 潮崎ひろのさん(市内在住の歌手)、ゲストミュージシャン
▼観覧無料 ▼主催 (有)ポップ企画
▼園 同企画 ☎554-0789

第11回「未来へ残したい行田の自然八景」ウォーク&旧忍川・行田浄水場と古代蓮の里

▼日時 2月23日(日)午前9時〜雨天中止
▼集合場所 古代蓮の里正面駐車場
▼内容 カモなど冬鳥の観察や、郷土の歴史と自然を楽しみながらウォーキングをする
▼参加無料
▼服装 汚れてもいい動きやすい服装
▼持ち物 持っている方は双眼鏡(7〜8倍)
▼主催 みどりのぎょうだネットワーク
▼園 行田さくらロータリークラブ ☎564-3000

募集

第64回 埼玉県美術展覧会の作品を募集します

- ▶日時 5月27日(火)〜6月18日(水)午前10時〜午後5時30分
※月曜休館、観覧無料
- ▶場所 埼玉県立近代美術館(さいたま市浦和区常盤9-30-1)
- ▶出品部門 日本画(水墨画含む)、洋画(版画含む)、彫刻、工芸、書(篆刻・刻字含む)、写真の6部門
※各部門規格制限あり(詳細は開催要項を参照)
- ▶応募資格 県内在住・在勤・在学で15歳以上の方(中学生を除く)
- ▶出品点数 各部門3点まで
- ▶出品手数料 1点につき3,000円
- ▶搬入期間 【個人】5月9日(金)・10日(土)・11日(日)
【業者】5月8日(木)・10日(土)・11日(日)
いずれも午前10時〜午後4時30分(8日の業者搬入は日本画・洋画・書のみ。また、搬入時間は午後1時〜4時30分)
- ▶応募方法 開催要項を確認の上、搬入期間に近代美術館へ直接持参(事前申込不要)
- ▶開催要項・申込書入手方法
 - ①県生涯学習文化財課または地域づくり支援課、中央公民館、図書館、産業文化会館で入手
 - ②県展ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/geibun/sai/kenten.html>)からダウンロード
 - ③90円切手を貼った返信用封筒(定型サイズ※縦23.5cm×横12cm以内)を同封の上、県生涯学習文化財課芸術文化推進担当へ郵送で請求【郵送】〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県生涯学習文化財課
- ▶問い合わせ 同課芸術文化推進担当 ☎048-830-6921

2013年度「アーツ&クラフツinぎょうだ」

▼日時 3月8日(土)・9日(日)午前10時〜午後3時30分
▼場所 牧禎舎(忍1-4-11)
▼内容 藍染めなどの作品展示、木・布・金属などを使った手仕事の作品の展示即売、手作りのミニコンサート、縁側カフェや移動販売による食べ物や飲み物の販売など
▼主催 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
▼園 【事前】足袋蔵まちづくりミュージアム ☎552-1010 【当日】牧禎舎 ☎553-5800

広告

相 談

結婚無料相談会

▼日時 2月22日(土)午前9時30分〜正午 ▼場所 忍・行田公民館 ▼対象 真剣に結婚を考えている方またはその家族 ▼その他 予約不要 ▼圏 N P
○法人行田結婚支援センター ☎554-0162

講座・講演会・教室

男性料理教室 くピザづくりを楽しんで みませんか？

▼日時 2月22日(土)午前10時〜午後1時 ▼場所 V I V A
ぎょうだ調理室 ▼内容 ピザ、イタリヤ風サラダ、ティラミスを作る ▼講師 村山英子さん(ホームメイド協会) パン講師・パンシエルジユ ▼対象 市内在住・在勤の男性 ▼定員 25人 ▼参加費 1人500円
▼持ち物 エプロン、スリッパ、三角巾またはバンダナ ▼囲 2月12日(水)〜21日(金)に直接または電話でV I V Aぎょうだ(2月17日(月)は休館) ※ひととき保

育(2歳以上の未就学児)の申し込みは2月18日(火)まで ▼囲 V I V Aぎょうだ ☎556-9301

第36回事業所人権教育研修会

▼日時 2月18日(火)午後2時〜3時30分 ▼場所 商工センター403研修室 ▼内容 ①永井茂さん(埼玉県県民生活部人権推進講師)による講演「企業と人権」 ②人権啓発映画の上映 ▼対象 市内の事業主および人事担当の方 ▼定員 60人 ▼参加無料 ▼囲 人権推進課(内線221)

ものづくり大学 特別公開講座

▼日時 2月28日(金)午後2時開演 ▼場所 パレスホテル大宮4階ロズルーム(さいたま市大宮区桜木町1-7-5) ▼内容 高井研さん(独立行政法人海洋研究開発機構海洋・極限環境生物圏領域深海・地殻内生物圏研究プログラムディレクター)による講演「冒険する喜びを味わおう」 ▼定員 300人 ▼受講無料 ▼

囲 住所、氏名、電話番号を明記の上、2月21日(金)までにFAXで(社)埼玉県経営者協会【FAX】048-641-0924 ▼囲 ものづくり大学 ☎564-3819または同協会 ☎048-647-4100

ものづくり大学 「ものづくり市民工房」

初級コース(1年制)
▼内容 木造建築に関わる設計、制作、修復などを基礎から学ぶ ▼定員 5人
日曜大工コース(1年制)
▼内容 趣味と実益のために木工の基礎技能を習得する ▼定員 15人

▼その他 受講料・詳細については、ものづくり大学に問い合わせください。 ▼囲 2月28日(金)までに同大学建設学科事務 ☎564-3849(月〜金曜日、午前9時〜午後5時)
佐間公民館20周年記念事業「記念式典」並びに文化講演会「戦中戦後を生きぬいた80年…主にラヂオの時代」

▼日時 3月16日(日)午後1時30分 ▼場所 佐間公民館 ▼講師 松本太郎さん(元NHK放送博物館長) ▼入場無料 ▼囲 同館 ☎553-1478

少林寺拳法教室

▼日時 2月22日〜3月22日の毎週土曜日(全5回) 午後7時〜8時15分 ▼場所 「行田グリーンアリーナ」柔道場 ▼対象 小学生以上 ▼費用 【中学生以下】1千500円【高校生以上】2千500円(保険料などを含む) ▼服装 トレーニングウェアなど運動のしやすい服装 ▼持ち物 タオル ▼主催 行田市少林寺拳法連盟 ▼囲 2月8日(土)・15日(土)午後6時〜7時に費用を添えて「行田グリーンアリーナ」ロビー ▼囲 同連盟島田 ☎588-4694または ☎090-4665-0901

河添誠氏講演会

▼日時 2月26日(水)午後6時30分〜8時30分 ▼場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内) ▼内容 河添誠さん(首都圏青年ユニオン元書記長)が、誰にも関わる身近な労働についての講演を行う ▼参加無料 ▼主催 2・26行田地域春闘実行委員会(埼玉土建一般労働組合行田羽生支部内) ▼囲 同委員会 ☎553-2321

広告

**行田市認知症
市民公開講座**

▼日時 2月11日(火)午後2時～4時(午後1時30分開場) ▼
 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼
 ▼内容 ①しあわせキャラバン隊による認知症啓発劇 ②大切なおばあちゃん』よかつたねえサイフ見つかった〜 ③林文明さん(西熊谷病院院長)による特別講演「認知症〜新しい治療の取り組み〜」 ▼共催 埼玉北部認知症懇話会、行田市医師会、エーザイ株式会社 ▼
 ▼後援 行田市 ▼その他 事前申し込み不要 ▼囲 エーザイ株式会社川越コミュニケーションショーンオフィス ☎049-245-6321

スポーツ

行田市民卓球大会

▼日時 3月2日(日)午前9時 ▼
 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼
 ▼種目 個人戦【男子】シングルス1部・2部、ダブルス、シニア(65歳以上) 【女子】シングルス1部・2部、ダブルス、シニア(65歳以上) 【中学生以

下】男子・女子シングルス ▼
 ▼参加費 【シングルス(一般)・シニア】600円 【ダブルス(一般)】1組800円 【高校生以下】500円(ダブルスは1組500円) ※連盟未登録者の場合は200円増し ▼
 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼
 ▼注意 一般男女は2種目まで出場可 ※男子2部とシニアの重複不可 ▼
 ▼囲 2月12日(水)午後7時までに種目、氏名を記入し、郵送またはFAXで提出 【郵送】〒361-0012 行田市下須戸1395 行田市卓球大会事務局平塚【FAX】559-2581 ▼
 ▼囲 同事務局平塚 ☎559-3714

(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ

 産業文化会館 TEL 558-6371 FAX 558-6372	 古代蓮会館 TEL 559-0770 FAX 559-0784
 商工センター TEL 553-0510 FAX 553-2021	 行田グリーンアリーナ TEL 553-3377 FAX 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

**東京ユニフィル弦楽
四重奏団クラシック
コンサート**

▼日時 2月14日(金)午後6時30分開演 ▼
 ▼場所 産業文化会館ホール ▼
 ▼内容 弦楽器(バイオリン・ビオラ・チェロ)によるクラシック音楽を中心に心に残る音楽をお届けする ▼
 ▼出演 東京ユニフィル弦楽四重奏団 ▼
 ▼入場料 全席指定1千円 ▼
 ▼チケット取り扱い 同館窓口で発売中

**パブリックホール展示会
みんなの展示広場**

▼日時 2月28日(金)～3月4日(火)午前9時～午後5時 ▼
 ▼場所 商工センターパブリックホール ▼
 ▼内容 書やフラワーアレンジメントなどすてきな手作り作品の展示 ▼
 ▼入場無料

**古代蓮の里売店出店
登録業者募集**

古代蓮の里売店では、弁当などの食品、蓮に関連する雑貨などの商品を販売していただける業者を募集します。

▼応募条件 次の①～④全てを満たしている業者 ①市内に事業所を置いていること ②来園

者の利便に供するものを販売できること ③一年を通じて継続的に商品を出品できること ④法人税または市県民税を完納していること ▼
 ▼応募締切 2月28日(金)午後4時まで ▼
 ▼その他 詳細は、電話で古代蓮会館まで問い合わせください。

邦楽邦舞のつどい

▼日時 3月9日(日)午後1時30分開演 ▼
 ▼場所 産業文化会館ホール ▼
 ▼内容 誰もが日本舞踊と長唄演奏を身近に感じ、気軽に鑑賞できる催し ▼
 ▼出演 西川扇由女、東首会、越智義乃、伝統文化こども教室生徒他 ▼
 ▼入場無料



**商工センター臨時休館
のお知らせ**

2月15日(土)・16日(日)は、全施設定期点検のため臨時休館となります。

広告

その他

県立熊谷高等技術専門学校および
秩父分校オープンキャンパス

▼日時 【熊谷校】 2月15日(土) 午前9時～正午 【秩父分校】 2月18日(火)午後1時30分～4時
▼場所 県立熊谷高等技術専門学校(熊谷市新堀新田522)および秩父分校(秩父市上町3-21-7) ▼内容 【熊谷校】自動車整備体験、伝統工法による鍋敷き作り、マシニングでメダル作り【秩父分校】電気配線と配線器具とテーブルタップの製作、介護のポイントと体の動かし方 ▼囲・圃 実施日前日までに電話で各校【熊谷校】 ☎532-6559 【秩父分校】 ☎0494-22-1948

献血

▼日時 3月13日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) ▼場所 忍・行田公民館 ▼内容 全血献血 ▼持ち物 献血カード(お持ちの方) ▼主催 行田ライオンズクラブ ▼圃 埼玉県赤十字血液センター ☎042-985-6933



古代蓮会館バレンタイン
サンセット鑑賞会

バレンタインデーに展望タワーからの夕陽を鑑賞していただけるよう、開館時間を延長します。

▼日時 2月14日(金)午前9時～午後7時(入館受け付けは午後6時30分まで) ▼その他 ①有料入館者に一口チョココレートを進呈 ②館内休憩所でホットコーヒーを無料提供(入館料【大人】400円【小人(小中学生)】200円)



骨盤調整ヨガゆがみ調整編(いきいきエンジョイスポーツクラブ活動体験事業)

▼日時 2月14日～28日の毎週金曜日(全3回) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 「行田グリーンアリーナ」研修室 ▼内容 骨盤のゆがみを整えるポーズを中心に、体の硬い方や体力のない方でも気軽に参加できる骨盤調整ヨガを行う ▼定員 各回40人(先着順) ▼対象 高校生以上 ▼参加費 1回500円 ▼注意 小さいお子さんを連れての受講は不可 ▼圃 各開催日の午前8時30分からグリーンアリーナ窓口で受け付け

市民プール アルバイト・パートスタッフ

職種	勤務時間	採用人数・対象	時給	申し込み・問い合わせ
監視・施設管理スタッフ	【平日】 午後6時30分～9時 【土・日曜日、祝日】 ①午後0時45分～5時15分 ②午後6時30分～9時 ※週3日程度のローテーション勤務 ※3月からの勤務となります。	若干名 ・高校生以上の方(満15歳になって最初の3月31日を迎えている方) ・泳げる方(25m程度) ・監視員経験者歓迎 ・試用期間あり	【高校生】 790円 【一般・学生】 800円 ※試用期間は 790円	2月20日(木)までに、履歴書(写真貼付)を市民プール窓口へ提出してください。 ※選考方法：書類審査後、面接試験(2月下旬面接予定) 市民プール(本丸3-5) ☎555-2455

総合公園の管理・整備業務スタッフ

職種	勤務時間	採用人数・対象	時給	申し込み・問い合わせ
屋外体育施設および公園施設の管理・整備業務スタッフ(軽作業員)	【平日】 ①午前8時30分～午後4時 ②午前8時30分～正午 【土・日曜日、祝日】 ①午前6時30分～正午 ②正午～午後5時30分 ※週2～3日のローテーション勤務	一般成人4人 ・65歳以下で健康な方 ・土・日曜日、祝日の勤務が可能なる方 ・要普通自動車免許証 ・試用期間あり	850円 ※試用期間は 800円	2月28日(金)までに、履歴書(写真貼付)を行田グリーンアリーナ窓口へ提出してください。 ※選考方法：書類審査後、面接試験(3月中旬面接予定) 行田グリーンアリーナ(和田1242) ☎553-3377

広告

古墳築造で追い立てられたムラ

藤原町の富士見工業団地周辺に広がっていた若小玉古墳群は、市内では埼玉古墳群に次ぐ規模を誇っていた古墳群です。現存する古墳は、関東の石舞台と呼ばれる八幡山古墳と、東日本最古の線刻壁面が残る地藏塚古墳だけですが、かつては墳長約70メートルの大型前方後円墳である三方塚古墳・愛宕山古墳など、大小約50基もの古墳が存在していたことが発掘調査などで確認されています。



三方塚古墳(平成3年撮影)

左の写真は、(株)ショーワの工場建設に伴う発掘調査で検出された三方塚古墳です。墳丘は壊されて無くなっていきますが、周囲を巡る周溝は残っていて、前方後円墳の平面形がよく分かります。墳丘があった下からは、方形の堅穴住居跡が何軒も検出されています。

これらの住居は、古墳が築かれる前に建てられていたものです。かつて集落が営まれていた台地上の場所に、集落が営まれなくなってから古墳が築かれることは時折あります。ところがこの住居の中には、古墳とほぼ同時代の6世紀前半の住居もあり、古墳が築かれる直前までこの場所には集落があったことが分かりました。さらに(株)ショーワの東隣の関東いすゞ自動車(株)の工場敷地内からは、直後の6世紀中ごろの堅穴住居跡が多数検出されています。そして、同工場敷地の南半部では6世紀中ごろ以降の小円墳が、北半部では6世紀後半〜平安時代にかけての堅穴住居跡がそれぞれ多数検出されています。このことから若小玉古墳群は、集落(北大竹遺跡)のすぐ隣に築かれており、6世紀前半以降は集落を東へ北へと追いやりながら古墳を築いていったと考えられます。このように古墳群と集落が隣り合って長期間共存し、なおかつ集落を追いやりながら古墳群が範囲を拡大していくという様相は、非常に珍しい事例と思われまます。

新たな古墳が築かれるたびに、家が移転させられ、ムラの範囲も狭くなっていく、そんな古墳の築造を当時のムラの人々はどうのようないで見ていたのでしょうか。

(文化財保護課 中島洋一)

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。

こぜにちゃんが行く! with フラベス
そうこうぶくし かいかん 総合福祉会館「やすらぎの里」



今月は、平成11年のオープン以来、主に60歳以上の方や障害者の方に利用されている総合福祉会館「やすらぎの里」を紹介するよ。館内には、年間を通して利用できる温水プールをはじめ機能回復訓練室、交流・創作室などいろいろな施設があって、体の機能回復や維持向上、利用者の憩いの場として活用されているよ。さらに、水泳や陶芸、料理教室をはじめ、三世代を対象にしたイベントなどもたくさん開催されているんだ。やすらぎの里は身近な福祉施設として親しまれているから、ぜひ利用してくださいね。

今月の表紙 1月11日、中央公民館第1・第2学習室(「みらい」内)で第28回行田市少年少女将棋大会が行われました。この大会に市内の小・中学生72人が参加。小さな棋士たちは、対戦相手の二手・三手先を読みながら、慎重に駒を進めていました。また、他校の児童・生徒たちとの交流が図るだけでなく、礼儀作法も身に付けることができた有意義な大会となりました。

市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。環境にやさしい植物油インキ 市報ぎょうだは再生紙を使用しています

No.812 平成26年2月1日発行

編集・発行/行田市総合政策部広報広聴課 TEL 556-1111 FAX 550-2116